



2025年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年9月12日

上場会社名 株式会社オービス 上場取引所 東
コード番号 7827 URL <https://www.orvis.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中浜 勇治
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 井上 清輝 TEL 084-934-2621
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年10月期第3四半期の連結業績（2024年11月1日～2025年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|----------------|-------|------|------|------|------|------|----------------------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年10月期第3四半期 | 9,963 | 16.0 | 559 | 24.5 | 548 | 21.2 | 348 | 1.0 |
| 2024年10月期第3四半期 | 8,588 | — | 449 | — | 452 | — | 345 | — |

(注) 包括利益 2025年10月期第3四半期 321百万円 (△17.7%) 2024年10月期第3四半期 390百万円 (—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|----------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年10月期第3四半期 | 197.13 | — |
| 2024年10月期第3四半期 | 196.01 | — |

(注) 2024年10月期第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2024年10月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|----------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2025年10月期第3四半期 | 12,895 | 5,622 | 43.6 |
| 2024年10月期 | 12,460 | 5,407 | 43.4 |

(参考) 自己資本 2025年10月期第3四半期 5,622百万円 2024年10月期 5,407百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年10月期 | — | 0.00 | — | 67.00 | 67.00 |
| 2025年10月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2025年10月期（予想） | — | — | — | 57.00 | 57.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年10月期の連結業績予想（2024年11月1日～2025年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|------|-----|------|-----|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 12,853 | 12.3 | 600 | 3.5 | 580 | 0.4 | 399 | △8.2 | 225.43 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2025年10月期3Q | 1,775,469株 | 2024年10月期 | 1,767,104株 |
| ② 期末自己株式数 | 2025年10月期3Q | 1,337株 | 2024年10月期 | 1,337株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2025年10月期3Q | 1,770,179株 | 2024年10月期3Q | 1,762,747株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき算定した見通しであり、今後の経済情勢の変化及び様々な要因によって、実際の業績は予想値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定等につきましては、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しています。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当四半期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当四半期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等の注記) | 8 |
| (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 9 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、積極的な賃上げによる所得環境の改善が進み、企業の設備投資にも持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、国内での金利上昇への警戒感や原材料・資源価格の高止まり、さらには米国の関税引き上げ政策によって国内外の経済活動に与える影響が引き続き懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、2023年10月期～2027年10月期を対象期間とするグループ中期経営方針「NEXT STEP 10」の折り返し地点を迎える中、2024年3月に子会社化した寿鉄工株式会社（ハウス・エコ事業）において、競争力強化に不可欠な大型溶接ロボットの発注を行うなど、将来を見据えた収益基盤の拡大に取り組んでまいりました。

その結果、売上高は99億63百万円（前年同期比116.0%）、営業利益は5億59百万円（前年同期比124.5%）、経常利益は5億48百万円（前年同期比121.2%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億48百万円（前年同期比101.0%）となりました。

これにより、純資産は前連結会計年度末の54億7百万円から56億22百万円となり、自己資本比率は43.4%から43.6%となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。営業損益につきましては、全社費用等配分前で記載しております。

（木材事業）

梱包用材等の業界におきましては、長期にわたる中国経済の低迷に加えて、米国関税政策の不透明感から輸出関係の荷動きは更に鈍くなるなど、依然として厳しい受注環境が続いております。

このような環境のもと、対ドル円ベースで上半期は150円を超える円安水準の原材料（NZ丸太）を製材したことに加えて、運送コストや港湾荷役の上昇により収益性が低下いたしました。一方、船舶運賃や為替動向等に大きく左右される外国産材から、価格の安定している国産材への切り替えが更に加速し、これを受けて国産杉の生産比率を高めて対応するなど、梱包マーケットが低迷を続ける中、フル生産に近い受注量を確保いたしました。また、量から質への転換を定着させ、販路の拡大や取引先数の増加、シェアの獲得によって更なる競争力の強化に取り組んでまいりました。

その結果、売上高は56億50百万円（前年同期比101.5%）、営業利益は2億40百万円（前年同期比63.4%）となりました。

（ハウス・エコ事業）

建設業界におきましては、公共投資はインフラ整備を中心として堅調に推移し、民間の設備投資についても回復傾向が見られるものの、慢性的な人手不足や長時間労働が常態化している構造的な課題に加えて、人件費や建設資材価格の高止まり等により、厳しい事業環境が続いております。

このような環境のもと、大型工事案件が計画通りに終了し、中小型案件も順調に引渡しを完了いたしました。また、受注量確保を最優先課題とし、提案力及び品質等を含めた総合的な競争力向上への取り組みにより、大型物件の受注獲得に努めるとともに、資材価格や外注費の高騰に対しては販売価格への転嫁を推し進めてまいりました。

これにより、売上高の増加に伴う売上総利益の増加に加えて、受注時採算性の改善や原価管理の徹底によって、製造及び営業両面での売上総利益率が向上いたしました。

その結果、売上高は37億8百万円（前年同期比153.9%）、営業利益は3億33百万円（前年同期比338.4%）となりました。

（太陽光発電売電事業）

一部の太陽光発電所においてパワーコンディショナーの故障があったものの、発電量の多い4月度に加えて、空梅雨の影響により7月度の日照時間も長かったことから、売電収入は前年同期比で増加いたしました。

なお、現在3県15ヶ所の太陽光発電所を運営し、総発電容量は約13メガワットとなっております。

その結果、売上高は3億25百万円（前年同期比103.1%）、営業利益は2億15百万円（前年同期比112.1%）となりました。

（ライフクリエイト事業）

ゴルフ場業界におきましては、新型コロナウイルス感染症からの行動制限緩和に伴う他レジャーへの移行・分散が進んでおります。また、猛暑や天候不順による入場者の減少や諸物価高騰によるコスト増に加えて、ゴルフ場間の集客競争が一層激化する等、厳しい事業環境が続いております。

このような環境のもと、引き続きコース管理の充実に向けてまいりました。また、当ゴルフ場は開場50年が経過し、クラブハウス内の設備やメンテナンス機械類、進入路のガードレール塗装等の計画的な修繕を実施いたしました。

その結果、売上高は2億79百万円（前年同期比99.6%）、営業利益は27百万円（前年同期比55.5%）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末と比較して4億35百万円増加し、128億95百万円となりました。その主な要因は電子記録債権が3億49百万円、リース未収入金が7億16百万円、その他(流動資産)が2億円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が78百万円、完成工事未収入金及び契約資産が1億24百万円、原材料及び貯蔵品が2億37百万円、機械装置及び運搬具が3億11百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債につきましては、前連結会計年度末と比較して2億21百万円増加し、72億73百万円となりました。その主な要因は短期借入金が2億円、1年内返済予定の長期借入金が98百万円、その他(流動負債)が1億71百万円それぞれ増加し、工事未払金が80百万円、未払法人税等が82百万円、賞与引当金が64百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して2億14百万円増加し、56億22百万円となりました。その主な要因は利益剰余金が2億30百万円増加し、その他有価証券評価差額金が25百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年10月期の通期連結業績予想につきましては、2024年12月13日の「2024年10月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表した業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2024年10月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2025年7月31日) |
|----------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 875,548 | 946,708 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,363,875 | 1,285,289 |
| 電子記録債権 | 467,200 | 816,392 |
| 完成工事未収入金及び契約資産 | 466,271 | 341,526 |
| リース未収入金 | 2,076,549 | 2,792,720 |
| 商品及び製品 | 122,819 | 160,283 |
| 仕掛品 | 88,579 | 49,814 |
| 未成工事支出金 | 104,713 | 119,400 |
| 原材料及び貯蔵品 | 722,669 | 485,338 |
| その他 | 87,304 | 287,479 |
| 流動資産合計 | 6,375,531 | 7,284,954 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 1,198,211 | 1,140,919 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 1,392,457 | 1,080,790 |
| 土地 | 2,994,429 | 2,970,173 |
| その他(純額) | 170,476 | 166,735 |
| 有形固定資産合計 | 5,755,575 | 5,358,619 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 10,444 | 8,206 |
| その他 | 20,447 | 15,507 |
| 無形固定資産合計 | 30,891 | 23,713 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 188,658 | 152,756 |
| その他 | 111,191 | 76,205 |
| 貸倒引当金 | △1,820 | △676 |
| 投資その他の資産合計 | 298,030 | 228,286 |
| 固定資産合計 | 6,084,496 | 5,610,619 |
| 資産合計 | 12,460,028 | 12,895,573 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2024年10月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2025年7月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 652,476 | 661,792 |
| 工事未払金 | 369,977 | 289,266 |
| 短期借入金 | — | 200,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,040,807 | 1,139,478 |
| 未払法人税等 | 111,820 | 29,316 |
| 賞与引当金 | 127,977 | 63,416 |
| 完成工事補償引当金 | 1,314 | 773 |
| その他 | 675,670 | 847,508 |
| 流動負債合計 | 2,980,044 | 3,231,551 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,725,820 | 3,700,803 |
| 退職給付に係る負債 | 154,142 | 145,967 |
| 資産除去債務 | 9,785 | 9,954 |
| その他 | 182,534 | 185,285 |
| 固定負債合計 | 4,072,282 | 4,042,010 |
| 負債合計 | 7,052,326 | 7,273,562 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 703,974 | 709,742 |
| 資本剰余金 | 531,974 | 537,742 |
| 利益剰余金 | 4,092,442 | 4,322,968 |
| 自己株式 | △1,301 | △1,301 |
| 株主資本合計 | 5,327,090 | 5,569,150 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 77,637 | 52,502 |
| 繰延ヘッジ損益 | 2,973 | 357 |
| その他の包括利益累計額合計 | 80,611 | 52,859 |
| 純資産合計 | 5,407,701 | 5,622,010 |
| 負債純資産合計 | 12,460,028 | 12,895,573 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 8,588,624 | 9,963,060 |
| 売上原価 | 6,966,074 | 8,158,503 |
| 売上総利益 | 1,622,550 | 1,804,557 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,173,030 | 1,244,821 |
| 営業利益 | 449,519 | 559,736 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1 | 70 |
| 受取配当金 | 3,208 | 4,089 |
| 作業屑等売却代 | 2,261 | 3,161 |
| 仕入割引 | 273 | — |
| 受取賃貸料 | 3,600 | 3,600 |
| 補助金収入 | 15,827 | — |
| 雑収入 | 3,772 | 2,495 |
| 営業外収益合計 | 28,945 | 13,417 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 23,449 | 23,659 |
| 雑損失 | 2,439 | 831 |
| 営業外費用合計 | 25,889 | 24,490 |
| 経常利益 | 452,576 | 548,662 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 82,297 | 207 |
| 投資有価証券売却益 | — | 10,412 |
| 特別利益合計 | 82,297 | 10,620 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | — | 19,810 |
| 特別損失合計 | — | 19,810 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 534,873 | 539,472 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 162,219 | 143,170 |
| 法人税等調整額 | 27,131 | 47,342 |
| 法人税等合計 | 189,351 | 190,513 |
| 四半期純利益 | 345,522 | 348,958 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 345,522 | 348,958 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 345,522 | 348,958 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 44,955 | △25,135 |
| 繰延ヘッジ損益 | △12 | △2,616 |
| その他の包括利益合計 | 44,943 | △27,751 |
| 四半期包括利益 | 390,466 | 321,206 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 390,466 | 321,206 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年11月1日至2024年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | |
|-------------------|-----------|-----------|---------------|--------------------|--------|-----------|
| | 木材事業 | ハウス・エコ事業 | 太陽光発電 売電事業 | ライフ クリエイト 事業 | 不動産事業 | 合計 |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 5,567,667 | 2,408,763 | 315,331 | 280,548 | 16,312 | 8,588,624 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 5,567,667 | 2,408,763 | 315,331 | 280,548 | 16,312 | 8,588,624 |
| セグメント利益 | 379,666 | 98,481 | 191,755 | 50,399 | 9,725 | 730,027 |

※ 2024年2月に賃貸用不動産2棟の譲渡を行い、不動産事業から撤退しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|----------|
| 報告セグメント計 | 730,027 |
| セグメント間取引消去 | — |
| 全社費用(注) | △280,507 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 449,519 |

(注) 全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

2024年3月5日付で寿鉄工株式会社の全株式を取得いたしました。これにより、ハウス・エコ事業セグメントにおいてのれんが発生しております。当該事象によるのれんの増加額は11,936千円であります。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2024年11月1日至2025年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | |
|-------------------|-----------|-----------|-----------|--------------|-----------|
| | 木材事業 | ハウス・エコ事業 | 太陽光発電売電事業 | ライフクリエイティブ事業 | 合計 |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 5,650,171 | 3,708,221 | 325,191 | 279,476 | 9,963,060 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 130 | — | — | — | 130 |
| 計 | 5,650,302 | 3,708,221 | 325,191 | 279,476 | 9,963,191 |
| セグメント利益 | 240,431 | 333,230 | 215,047 | 27,975 | 816,685 |

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度において、賃貸用不動産2棟の譲渡を行い、不動産事業から撤退したことに伴い、第1四半期連結会計期間より「不動産事業」の区分を廃止しております。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|----------|
| 報告セグメント計 | 816,685 |
| セグメント間取引消去 | — |
| 全社費用(注) | △256,949 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 559,736 |

(注) 全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

| | 前第3四半期連結累計期間 (自2023年11月1日 至2024年7月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自2024年11月1日 至2025年7月31日) |
|---------|--|--|
| 減価償却費 | 467,215千円 | 455,555千円 |
| のれんの償却額 | 746千円 | 2,238千円 |